

# 自動車地球温暖化対策実施方針

## 《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社銀座コージコーナー	事業所名	川口工場				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 ----- ( 02 ) 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有及び改善のための取組実施	定期的にミーティングを開催し配送委託先の改善、取組実施内容について情報共有を図っている。			○	○	○
03	物流拠点の活用による輸配送の効率化 ----- ( )	地方店舗の輸配送効率化東北エリア店舗分は仙台デポを稼働させ現地で店舗仕分を実施したことにより、関東からグロス輸送を図り、幹線輸送車両を1/3削減。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- ( 01 ) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	カゴ台車に適合した荷姿の標準化を図っている。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- ( 02 ) 混載便の利用や共同輸配送の取組	一部量販店への配送を直接配送から、先様の専用便にて共同配送を実施。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 ----- ( 03 ) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注	輸送量を事前に試算し配送委託先へ適正車両を発注している。			○	○	○
05	計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 ----- ( 01 ) 発注時間及び配送時間のルール化	配送先様の店着時間に合わせ各拠点より商品を集約し配送を行っている。			○	○	○

## 自動車地球温暖化対策実施方針

<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化  (02) 道路混雑時の輸配送の見直し</p>	<p>通常期は道路情報に注視、配送ルートを見直しを指示し輸配送の円滑化を図っている。</p>	○	○	○
<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化  (03) 輸送車両の待ち時間の削減</p>	<p>輸配送車両の積込み時間のスケジュールの見える化を実施。店舗配送もエリア、配送時間順にスケジュールの見える化を実施、待機時間の削減が図られている。</p>	○	○	○
<p>06 その他輸配送の効率化により輸送距離及び回数を削減する取組  ( )</p>	<p>大型車両を活用し輸配送の効率化を図っている。</p>	○	○	○
<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進  (03) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車等の利用状況やエコドライブの実施状況の確認、改善に向けた取組の実施</p>	<p>構内待機時はアイドリングストップを徹底、配送委託先では運転状況をデジタコで評価する取組を行っている。</p>	○	○	○
<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進  (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組</p>	<p>アイドリング防止のため、冷凍・冷蔵車の工場接車、積み降ろし、待機場所に電源設備を設置して冷蔵スタンバイユニット搭載車に対応している。</p>	○	○	○